

令和 2年度

事務事業評価表 (令和元年度 の実績評価)

記入年月日
令和 2 年 4 月 1 日

事務事業名		中学生球技大会事業		事業区分		担当	
				新規/継続	継続	事務事業No.	020401000068
				単独/補助	単独		090501
政策体系上の位置付け						所属課	スポーツ振興課
政策体系	総合計画の施策名	O204 生涯スポーツ活動の振興				課長名	
	政策名	02 生きがいを育む学びのまちづくり				グループ	スポーツ振興G
	施策名	04 生涯スポーツ活動の振興				担当者名	
	手段名	01 ①スポーツをする機会の充実					
財務会計上の位置付け				事業期間			
予算科目	会計	款	項	目	事業	細	一般会計
	01	10	07	01	02	00	保健体育総務事業
法令根拠				単年度繰返し (平成18年度~)			
				<input type="checkbox"/> 期間限定の場合、総投入量を(3)投入量の右側に記入			

【Do】 1. 事務事業の現状把握 (その1)

(1) 事務事業の概要	
①事務事業の概要 (事務事業の全体像)	②担当者が行う業務の内容・やり方・手順
<ul style="list-style-type: none"> ・バレーボール、ソフトテニス、ソフトボール、サッカー、バスケットボール大会は桜川市近隣中学生の体力の向上と技術練習をはかるとともに、青少年の健全育成を目的に県内外の近隣市町村中学校に参加を呼び掛け開催されている。 【2019年度事業】 ○バレーボール大会 開催日 4月6日 ○ソフトテニス 開催日 5月12・18日 ○ソフトボール大会 開催日 5月3・4日 ○サッカー大会 開催日 11月17・23日 ○バスケットボール大会 開催日 2月15・16日 	<ul style="list-style-type: none"> ○バレーボール・ソフトテニス・サッカー・バスケットボール ・各大会専門委員の教諭と打合せ会議をし実施要項の作成。 ・近隣中学校へ案内通知発送。 ・報償関係 (トロフィー・メダル・盾・賞状) 準備。 ・組合せ・試合結果を市ホームページへの掲載。 ○ソフトボール ・県内全ソフトボール部のある学校へ案内通知発送。 ・代表者会議の開催。 ・来賓案内、協賛依頼、弁当注文、審判委嘱、備品、消耗品、報償品の準備、駐車場の整備、大会要項の作成、会場の後片付け等。

(2) 事務事業の手段・対象・意図と各指標、指標値の推移

①手段 (担当者の活動内容)	④活動指標 (活動量を表す指標)	単位	30年度	01年度	02年度	03年度	04年度
			(実績)	(実績)	(計画)	(目標)	(目標)
<ul style="list-style-type: none"> ・各大会専門委員の教諭と打合せ、実施要項の作成。 ・近隣中学校へ案内通知発送。 ・報償関係 (トロフィー・メダル・盾・賞状) 準備。 ・組合せ・試合結果を市ホームページへの掲載。 	開催事業 (競技) 数	回	5.00	5.00	5.00	5.00	5.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
②対象 (誰、何を対象にしているのか)	⑤対象指標 (対象の大きさを表す指標)	単位	30年度	01年度	02年度	03年度	04年度
			(実績)	(実績)	(計画)	(目標)	(目標)
<ul style="list-style-type: none"> ・県外、県内近隣中学校バレーボール、ソフトテニス、ソフトボール、サッカー、バスケットボール部 	参加チーム数	チーム	170.00	170.00	170.00	170.00	170.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
③意図 (この事業によって対象をどう変えるのか)	⑥成果指標 (対象における意図の達成度を表す指標)	単位	30年度	01年度	02年度	03年度	04年度
			(実績)	(実績)	(計画)	(目標)	(目標)
<ul style="list-style-type: none"> ・体力の向上と技術練習を身につける 	参加者数	人	2,700.00	2,700.00	2,700.00	2,700.00	2,700.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

(3) 投入量 (事業費) の推移

投入量	事業費	財源内訳	単位	30年度	01年度	02年度	期間限定総投入量
				(実績)	(実績)	(計画)	
		国庫支出金	千円	0	0	0	0
		県支出金	千円	0	0	0	0
		地方債	千円	0	0	0	0
		使用料・手数料	千円	0	0	0	0
		その他	千円	0	0	0	0
		一般財源	千円	594	594	594	0
		事業費計 (A)	千円	594	594	594	0
		正規職員従事人数	人	2.00人	2.00人	2.00人	

事業費の内訳	01年度事業費 実績 (千円)		02年度事業費 予算 (千円)	
	08 報償費	480		08 報償費
11 需用費	114		11 需用費	114
	合計	594	合計	594

事務事業名	中学生球技大会事業	事務事業No.	20401000068	所属課	スポーツ振興課
(4) この事務事業を開始したきっかけは、いつ頃どんな経緯で開始されたのか？ 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか？					
・各大会とも教育活動の一環として行われ、日頃の練習成果を発揮しながら、他の学校の高い競技技術を習得する機会となり、そして、大会を通じて、スポーツの楽しさや喜びを味わい、また、生徒の心・技・体の鍛錬や協調性、責任感や連帯感を育成するとともに、また、他の学校の生徒や指導者とのコミュニケーションをことを目的に開始された。					
(5) この事務事業に対して関係者（住民、議会、事業対象者、利害関係者）からどんな意見や要望が寄せられているか？					
・中学生の活動の場として、継続してほしいと要望が寄せられている。					

【See】 2. 評価の部 *原則は事前評価。

評価項目	
現状維持	① 政策体系との整合性 (この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？)
	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている 教育活動の一環として、中学生を対象にスポーツ大会を支援することで、スポーツをする機会の充実と、それを続けることでスポーツ実施率の向上に結びつく。
有効性	② 公共関与の妥当性 (なぜこの事業を市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？) (法定受託事業はその名称)
	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当である 教育活動の一環であり、スポーツの普及と地域コミュニティの構築、また、青少年育成になるため妥当である。
効率性	③ 成果の向上余地 (成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？)
	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない 参加校を増やすことにより、より一層高い技術を持つ学校を招待することができ、更なる技術の向上、コミュニケーションの輪を広げられることが考えられるが、大会日程を多く取ることは現状では不可能なため、現時点では向上の余地はない。
	④ 廃止・休止の成果への影響 (事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？)
公平性	⑤ 類似事業との統廃合・連携の可能性 (類似事業や統廃合の可能性はありますか？(市以外の取り組みも含む)) (他に手段がある場合) <input type="checkbox"/>
	<input checked="" type="checkbox"/> 余地がない 具体的手段、事務事業名 普段試合をすることがない学校と試合ができるのは本事業以外ない。
公平性	⑥ 事業費・人件費の削減余地 (成果を下げずに事業費を削減できないか？やり方を工夫して延べ業務事業を削減できないか？)
	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない 市中体連において大会参加費を徴収し運営費に充当している。また、大会当日も全て中体連の教諭に運営を委ねているため事業費及び人件費の削減余地はない。ソフトボール大会は茨城県大会との共同開催のため経費負担の公平を図ることができている。
公平性	⑦ 受益機会・費用負担の適正化余地 (事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？)
	<input checked="" type="checkbox"/> 公正・公平である 中学生大会は教育の一環であり、スポーツの振興、青少年育成につながっているので市が負担することは妥当である。

【Plan】 3. 評価結果の総括と今後の方向性 (次年度計画と予算への反映)

(1) 1次評価者としての評価結果		(2) 全体総括(振り返り、反省点)																			
①目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ②有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ③効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	⇒	バレー、ソフトボール、ソフトテニス、サッカー、バスケットボール大会の目的妥当性、有効性、効率性、公平性は適切と思われる。																			
(3) 今後の事業の方向性		(4) 改革・改善による期待成果 (終了・廃止・休止の場合は記入不要)																			
<input type="checkbox"/> 終了 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 改革改善を行う <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持		(複数回答可) <input type="checkbox"/> 目的の再設定 <input type="checkbox"/> 効率性の改善 <input type="checkbox"/> 有効性の改善 <input type="checkbox"/> 公平性の改善 <input type="checkbox"/> 統廃合ができる <input type="checkbox"/> 連携ができる																			
(5) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策		<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">成果</th> <th rowspan="2">向上 維持 低下</th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		成果	向上 維持 低下	コスト			削減	維持	増加				○						
成果	向上 維持 低下	コスト																			
		削減	維持	増加																	
			○																		
		(6) 事務事業優先度評価結果																			
		成果優先度評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> ⑤																			

【Check】 4. 確認及び改革改善に向けての指摘事項

(1) 課長評価	(2) 部長確認及び評価 (課長評価により、C、D判定及び確認が必要な場合)
課長確認後の評価 <input checked="" type="checkbox"/> A A: 継続(現状維持) C: 終了、廃止、休止 <input type="checkbox"/> B B: 継続(改革改善を行う) D: 2次評価へ提出	確認欄 <input type="checkbox"/>